

令和4年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（案）に対する委員からの意見一覧

No	意見	回答
1	<p>運転免許証の返納者が今後増えていく中で、返納者の方に交通の便を考えた意見やアンケートをして頂き、利用度の策を考えてはどうか。</p> <p>空車の車が少なくなる事で、損益の分岐を考え、高齢者の乗車料の検討をしてみてもどうか。</p>	<p>令和5年1月から幸手警察署様のご協力のもと、運転免許証の返納のため警察署に来られた方に対して移動手段等についてのアンケートを実施しています。今後益々増加していくことが考えられる運転免許証を持たない特に高齢者の方々は、移動手段の確保にお困りになることが考えられます。現状では高齢者の乗車料の検討はしておりませんが、アンケート等によりニーズの把握に努め、循環バス利用の中心である高齢者の方々の移動手段の確保のため、より利用しやすいバスにする方策を検討していきたいと思ます。</p>
2	<p>市内循環バスの再開について周知する活動を評価します。</p> <p>ぜひ一歩踏込んで、免許返納者へタクシーチケットと共に循環バス一年間パスを発行していただきたい。</p>	<p>現在、交通安全の担当課において、交通事故予防の観点から免許返納者へのタクシー券の交付を行っております。現状では運転免許返納者への循環バス1年間パスの発行の検討はしておりませんが、運転免許返納者は今後益々増加していくことが考えられることから、免許返納者含めた循環バス利用の中心である高齢者の方々の移動手段の確保のため、より利用しやすいバスにする方策を検討していきたいと思ます。</p>
3	<p>ハード面の改良をしてほしい。バス停増設、増便、逆まわり便等をやっていただきたい。権現堂第二公園へのアクセスも出来るようにしてほしい。</p>	<p>停留所の増設・増便等、市内循環バスの運行内容に関することについては、利用者をはじめとして、窓口・電話・アンケート等で様々なご意見・ご要望をいただいているところです。今後もいただいたご意見・ご要望についての集約・蓄積に努め、市内循環バスのより良い運行内容について検討していきたいと思ます。</p>
4	<p>将来のために、境町自動運転システムを研修し、幸手市に対応出来るか検討をしていただきたい。</p>	<p>バスの自動運転化については、境町をはじめ様々な自治体・企業で取組を行っていることは承知しているところです。完全自動運転化が実現すれば、乗務員を必要としないため、運行コストの削減が期待できる画期的な技術であると考えます。今後もバスの効率的・快適な運行に関する情報収集に努めていきたいと思ます。</p>